

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成27年 4月 1日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 令和 2年 5月31日 報告

担当課

障害福祉課

補助金等の名称	佐倉市知的障害者生活ホーム運営事業補助金						
予算科目	一般会計	款		項		目	
予算事業名	(事例が発生した時点で予算協議)						
実施計画の位置づけ	暮らしの基盤となる支援(横断的支援)に努めます。						
補助金分類	Ⅱ：市との連携により事業を実施する団体への財政支援						
国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接・国県補助なし					千円	
交付先	知的障害者生活ホームを運営する者						
支出根拠規定	佐倉市知的障害者生活ホーム運営事業補助金要綱						
補助の目的	知的障害者の社会参加の促進を図る。						
補助の効果	知的障害者の社会参加の促進が図られる。						
補助対象事業の 具体的内容	・入居者の日常生活の指導及び自炊等のできない入居者に対する飲食物等の提供。 ・疾病等により入居者の日常生活に困難が生じた場合に、医療機関、援護者、家族等に速やかに連絡をとるなど適切な措置を行う。 ・入居者を地域の構成員として尊重し、入居者に地域社会の行事、奉仕活動等への積極的な参加の指導を行う。 ・入居者の社会適応状況に応じ、就労、職業訓練及び社会福祉施設等への通所の指導。 ・その他入居者の社会参加に必要な援助及び指導を行う。						
対象経費及び補助率	生活ホームの運営に必要な経費(入居者の負担する飲食物費、光熱水費及び共益費を除く) 補助基準額により入居者ごとに算出した年間補助基準額の合計額と、対象経費について入居者ごとに算出した年間実支出額の合計額を比較し、少ない方の額。						
補助金額の根拠	佐倉市知的障害者生活ホーム運営事業補助金要綱						
備考	1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由 その他						
補助期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日						

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	障害福祉課	
補助金等の名称		佐倉市知的障害者生活ホーム運営事業補助金		
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
		事例が発生した時点で対応	-	該当なし
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	事例が発生した年度に随時対応することとする。			
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
		事例が発生した時点で対応	-	該当なし
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	事例が発生した年度に随時対応することとする。			
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
		事例が発生した時点で対応	-	該当なし
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	事例が発生した年度に随時対応することとする。			
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
		事例が発生した時点で対応	-	該当なし
	成果達成状況の分析と今後の方策			
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
		事例が発生した時点で対応	-	該当なし
	成果達成状況の分析と今後の方策			
計画期間終了後の 最終的な目標値	—			
計画期間終了後の 最終的な成果値	—			